

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題o-キシレンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験試験番号

3 3 5 8 (017-004)

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： o-キシレン
- 2) 暴露方法： 半止水式 (24時間後に試験液の全量を交換)
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 連 数： 1濃度区につき4連
- 6) 生物数： 20頭/1濃度区 (1連につき5頭で1濃度区20頭)
- 7) 試験濃度： 対照区, 助剤対照区 (100 ppm), 1.0 ppm, 1.8 ppm, 3.2 ppm, 5.8 ppm, 10.0 ppm
- 8) 試験液量： 100 ml
- 9) 照 明： 16時間明/8時間暗
- 10) 試験水温： 20±1℃

結 果

1) 24時間暴露後の結果

24時間半数遊泳阻害濃度 (EiC50) = 1.326 ppm (95%信頼区間: 1.154~1.519 ppm)

2) 48時間暴露後の結果

48時間半数遊泳阻害濃度 (EiC50) = 1.089 ppm (95%信頼区間: 0.931~1.262 ppm)

最大無作用濃度 (NOECi) = 0.44 ppm

100%阻害最低濃度 = 3.03 ppm

(上記濃度は、全て測定値に基づく値)